

退職強要は許さない！

ルネサスエレクトロニクスグループでは、3千数百名を想定した早期退職の募集を8月1日より開始し、期間を延長して実施しました。この間、主に管理職に対する執拗な面談の繰り返しが行われ、電機・情報ユニオンにも武蔵、玉川、鶴岡をはじめ、各拠点から電話やメールでの相談が相次いでいます。8月21日には、相談者の1名と電機・情報ユニオンが労働局に行き、退職強要などの中止を求める「労働局長の助言・指導申出票」を提出しました。その結果、労働局から会社の人事総務に指導があり、申告者だけでなく、同じように執拗な面談を受けていた他の管理職の方々からも、8月26日の週から突然面談が止んだとの連絡を受けています。

Aさんのケース —労働局への相談で退職強要をSTOPしました。—

Aさんは主任技師として設計業務に携わって来ました。6月に部長から降格を告げられ、8月の連休明けまでに計9回におよぶ面談を受けました。面談の中では、「以降は引き継ぎのみやってもらう、次の仕事はない。今のプロジェクトもはずれてもらう」、「定時に来て、仕事を与えられず定時に帰ることも、清掃業務もありうる」、「事業上解雇の実施は避けられないと思う。あなたが解雇される可能性も高いと思う」など、仕事の取り上げや解雇をちらつかせた退職強要がありました。Aさんは8月21日に労働局に行き、これらの退職強要をやめさせる事などを申告しました。申告は受理され、翌22日には労働局から人事総務へ連絡があり、この日を境に部長との面談はストップしています。

Bさんのケース —仕事の取り上げは許しません。—

Bさんもまた課長級から降格となり、Aさん以上に露骨な仕事の取り上げをされました。「下期は、あなたに、やってもらう仕事はありませんが、どうしますか?」「残るといふなら、(遠地の)別事業所に異動させます。」「仕事がないのにどうする?自分で探すというのか?」などと部長との面談の場で言われました。他の相談仲間と励まし合いながら、退職強要をはね返すべく頑張っています。

Cさんのケース —ルネサスエレクトロニクス労組に相談し改善しました。—

Cさんはルネサスエレクトロニクス労組の組合員です。7月に部長との面談で、「間接員が多いので5人に2人が早期退職の対象となり、目標に達しなければ事業上解雇となるが法的には問題ない」、「事業上解雇になればそれから仕事を探す上で非常に大きなリスクになる」と脅迫まがいの説明を受けました。ルネサスエレクトロニクス労組の支部に相談したところ、直ちに会社側の問題のある態度を改めさせる事ができました。

Dさんのケース —Aさんの行動が事業所を超えて波及?—

Dさんは、6月中旬にメールで降格を言い渡されました。その後の面談では、早期退職の意思が無いことをはっきり伝えたと関わらず、キャリア相談室に行くようにと命令されました。キャリア相談室に行ったけれど気持ちは変わらないと告げたところ、再度キャリア相談室に行くように命令され、6回目の面談からは人総も同席するようになりました。「整理解雇がある。法的手続きも取る」と言われ、とても心配していましたが、8月26日の週からは面談がストップしました。

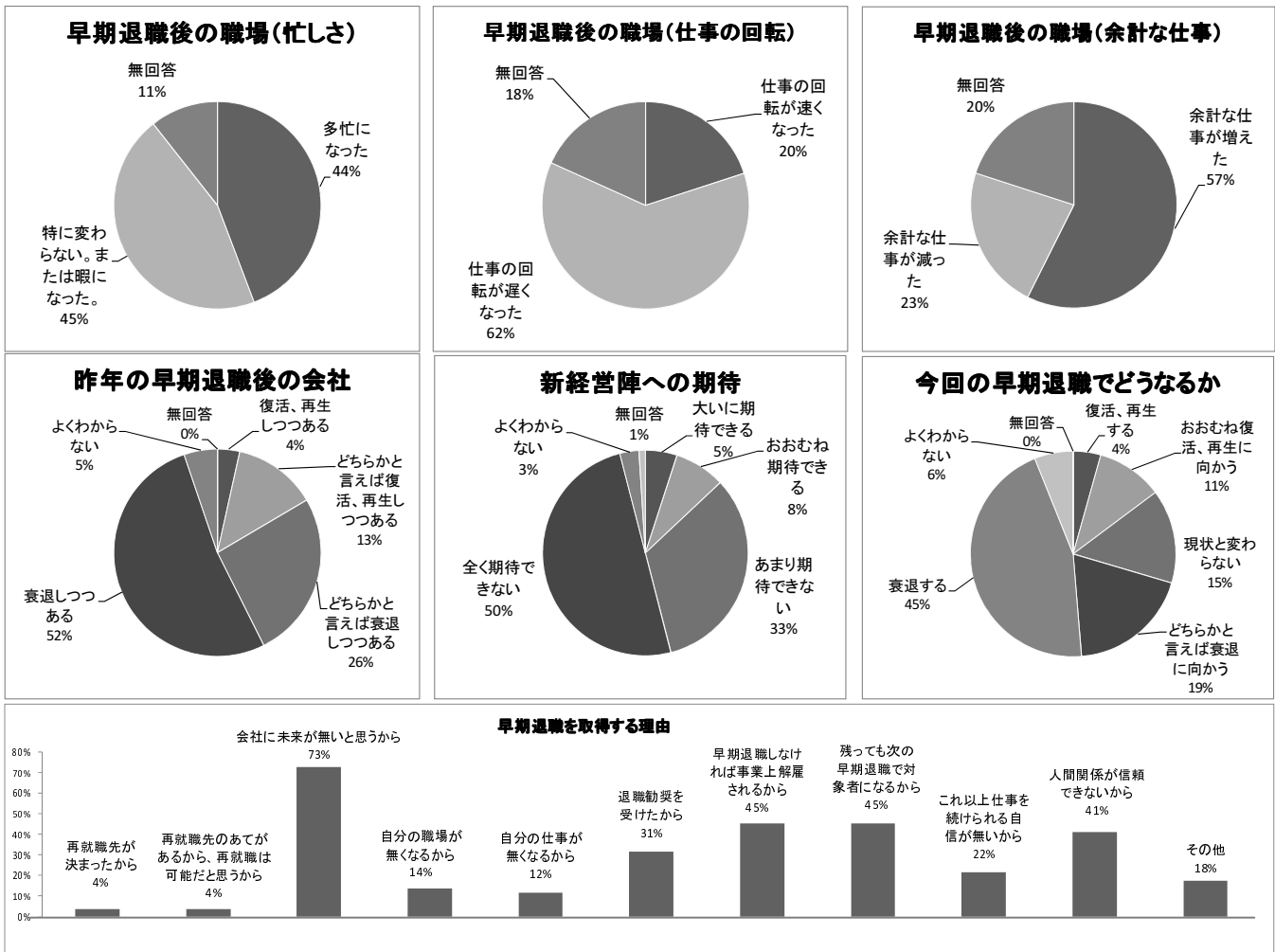
その他の相談 —北伊丹、高崎など各地から—

Eさんは、「早期退職すれば、有期社員(4ヶ月契約)で継続して勤めてもらうが、さもないと指名解雇で雇用の話はない」と言われ、退職ありきの話に怒りを覚えました。Fさんからは、Fさんも周りの仲間も、Aさんと同様の退職強要を受けているとの連絡がありました。「リストラ・退職をはね返す4カ条(むさしNet第141号参照)」で耐えているが、整理解雇を恐れているとのこと。降格対象者は最低5回の面談を受けているとの情報も、Gさんの奥様から寄せられています。これら以外にも次々に相談が来ています。

如何なる理由があろうとも、退職強要は違法です。もし退職強要と疑われるケースに遭遇されましたら、電機・情報ユニオンまでご相談ください。(連絡先は次ページの末尾)

「終わらない構造対策を問うアンケート」を実施しました。

ルネサス懇のホームページにて実施した掲題のアンケートに、100名を超える方から回答がありました。



(詳細なデータは、ホームページをご覧ください。)

ルネサス再建を議論します。-リストラシンポジウム開催-

昨年出資を約束したはずの産業革新機構からは9ヶ月経っても未だ出資が成されず、代わりに鶴岡工場の閉鎖、甲府工場の閉鎖、滋賀工場の8インチの集約、RMS九州をはじめとする多数の設計拠点の閉鎖、営業拠点の閉鎖、ルネサスマバイルの売却、そして3千数百名の早期退職と、追加リストラが次々に行われています。誰の責任で行われているのかも分からない大リストラ、一向に示されない成長戦略、事業上解雇という脅し、更に控える人員削減計画などに、従業員の不満、不安、不信はピークに達しています。

ルネサス懇は、地域経済を破壊する拠点の閉鎖や、大量の労働者を解雇・退職に追い込む人減らし施策に大いに疑問を感じています。そこで電機・情報ユニオンと共同で、10月半ばに「リストラシンポジウム」を開催することを決定いたしました。当日は電機産業論に詳しい大学教授も招いて、ルネサスのリストラの問題点を明らかにし、ルネサスと日本の半導体復活のための建設的な論議を行います。ご注目下さい。

ひとりでも入れる労働組合

電機・情報ユニオンに相談を

電機・情報ユニオン本部

〒105-0004 東京都港区新橋4-24-3エムエフ新橋601

Tel & Fax 03-6450-1777

Email : denkiunion@gmail.com

URL (<http://www.denki-joho.jp/>)

ルネサス懇

ルネサス関連労働者懇談会 2013年9月 No. 1 2

E-Mail : renesaskon@gmail.com

Web : <http://www.renesaskon.net/>

住所 : 〒105-004 東京都港区新橋4丁目24-3
エムエフ新橋601号 電機労働者懇談会気付

TEL & FAX : 03-6540-1777